

2023年度一般財団法人富山県バスケットボール協会 第1回理事会 議事録

- 1 開催日時 2023年5月24日（水）午後7時00分から午後8時12分まで
- 2 開催場所 富山県総合体育センター 小研修室
- 3 理事総数 23名
- 4 出席者 (1) 出席理事19名 荻原隆夫、深松篤夫、山崎 均、松倉弘英、丹羽昭雅、
廣川知巳、構富士雄、杉本賢二、亀井隆之、白江成吉、
竹田雄介、石山達也、酒匂博臣、荒木恒治、梁瀬秀人、
長岡紘一、水口明博、松元健悟、野尻晴一
(2) 欠席理事 4名 野上浩太郎、牧田和樹、前坂宣明、大川信行
(3) 出席監事 2名 岩崎 修、山田智史
(4) 出席事務局2名 山木葉子、中島仁美
- 5 議 事
議案第1号 2022年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業報告及び決算について
議案第2号 一般財団法人富山県バスケットボール協会旅費規程の一部改正について
議案第3号 一般財団法人富山県バスケットボール協会の謝金等に関する規程の一部改正について
議案第4号 一般財団法人富山県バスケットボール協会旅費規程施行細則の制定について
議案第5号 2023年度一般財団法人富山県バスケットボール協会定時評議員会の開催について

6 会議内容

(1) 荻原代表理事・副会長挨拶

前回の理事会（3月22日）以降、県内では2023年度がスタートし、高校春季大会をはじめ市町村協会が主催の各種大会が開催されてきている。

新型コロナウイルスの感染対策の緩和により、一般の入場が再開できたことは、選手や関係者にとって大変に喜ばしいものと思っている。

また、本県のバスケットボール界にとっての喜びとして、戦績が厳しかった富山グラウジーズのB1に残留したことは、今後、新B1のスタートに向け、本協会としても支援と協力をお願いしていかなければと考えている。

本日の理事会は、来る定時評議員会に向け、昨年度の事業報告・決算のほか、規程の改正等についてお諮りするので審議願いたい。

(2) 理事会成立

構常務理事が理事の出席状況として、理事総数23名中、出席理事18名（最終出席理事は19名）であり、定足数を満たしていると報告する。

また、岩崎監事及び山田監事に出席を得ていると報告する。

(3) 議事の経過の要領及びその結果

議長は定款第35条及び基本規程第11条第3項の規定等により、荻原代表理事・副会長が議事進行を務める。

◆議案第1号 2022年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業報告及び決算について

議長から説明が求められ、松倉専務理事及び中島事務局員が資料に基づき説明する。また、議長から監査報告が求められ、山田監事が若干の意見を加え報告する。その後、特に質疑は

なく賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。

◆議案第2号 一般財団法人富山県バスケットボール協会旅費規程の一部改正について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき説明し質疑応答において、

- ・チーム帯同が半日のとき、支給しないことを確認する。

その後、賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。

◆議案第3号 一般財団法人富山県バスケットボール協会の謝金等に関する規程の一部改正について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき説明し質疑応答において、

- ・TOインストラクターについては方針確定後、再度改正することや、連盟主催の場合については県協会主催に限定、運営従事者の上限については参加費で賄える範囲、源泉の取扱い、コミッショナー主任の適用などの質問や意見がある。

その後、賛否を諮ったところ、出席理事の多数の賛同により可決する。

◆議案第4号 一般財団法人富山県バスケットボール協会旅費規程施行細則の制定について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき説明し質疑応答において、

- ・距離計算ソフトでは有料道路を使用せず、最短ルートを選択することなどを確認する。

その後、賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。

◆議案第5号 2023年度一般財団法人富山県バスケットボール協会定時評議員会の開催について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき説明する。その後、特に質疑はなく賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。

◆一般財団法人富山県バスケットボール協会会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について

松倉専務理事から定款第27条第6項の規定により、会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について報告する。

◆専務理事、各委員会等からの連絡・報告について

- 松倉専務理事から、別冊資料を基に説明する。(支払い請求、会議報告、D-fund など)
- 杉本理事(総務)から、別冊資料を基に説明する。(2022年度の競技者登録数)
- 亀井理事(規律)から、6月10日開催のコンプライアンス研修会について説明する。
- 石山理事(TO)から、TO基礎講習を8月にeラーニングでの実施を説明する。
- 酒匂理事(育成)から、別冊資料を基に説明する。(選抜チームのセレクション)
- 竹田理事(審判)から、別冊資料を基に説明する。(競技規則の変更点)
- 荒木理事(指導者養成)から、キッズや女性対応に取り組むほか、A級コーチ受講予定者を選定したと説明する。
- 白江理事(社会人)から、別冊資料等を基に説明する。(天皇杯等予選、登録状況、ブロック大会)
- 梁瀬理事(U18)から、県高校総体、環日本海インターハイ、リーグ戦の実施について説明する。
- 長岡理事(U15)から、別冊資料を基に説明する。(U15選手権及び同大会登録期限)
- 水口理事(U12)から、スポーツ少年団交流大会の日程について説明する。
- 松元理事(車椅子)から、全国身体障害者大会の日程について説明する。
- 野尻理事(Bリーグ)から、来季も降格制度が残るので引き続きの支援要請がある。

(5) その他

- 松倉専務理事から、U12の3X3大会と県主催の小学生イベントについて説明する。
- 山崎副会長から、『TBS2022』について、積極的に取り組んでほしいとの意見がある。

本理事会の議案等全ての審議が終了したので、午後8時12分に構常務理事が閉会を宣言し解散する。